農地法第 5 条第 1 項第 6 号の規定による農地転用届出書

令和 年 月 日

大野城市農業委員会会長 様

譲受人 氏名 **大野城 太郎** 印
(借人)譲渡人 氏名 **御笠 二郎** 印
(貸人)

下記によって転用のため農地（採草放牧地）の権利を設定、移転したいので、農地法第 5 条第 1 項第 6 号の規定によって届け出ます。

1 当事者の氏名・住所及び職業

当事者の別	氏名	住所	職業	電話番号
譲受人 (借人)	大野城 太郎	大野城市〇町〇丁目〇番〇号	農業	501-2211
譲渡人 (貸人)	御笠 二郎	〇〇市大字〇 〇番地の〇	無職	—

2 土地の所在、地番、地目及び面積並びに所有者及び耕作者の氏名、住所

市区町村	土地の所在		地目		面積 (㎡)	土地所有者		耕作者	
	町名	地番	登記簿	現況		(氏名) (住所)	(氏名) (住所)	(氏名) (住所)	(氏名) (住所)
大野城市	〇町〇丁目	123番5	田	田	1,000	氏名 御笠 二郎 住所 〇〇市大字〇 〇番地の〇	氏名 大野城 太郎 住所 大野城市〇町 〇丁目〇番〇号		
	以下余白					氏名 住所	氏名 住所		
						氏名 住所	氏名 住所		
						氏名 住所	氏名 住所		
						氏名 住所	氏名 住所		
合計	筆	㎡	(田	㎡、	畑	㎡)			

3 権利を設定・移転しようとする契約の内容

権利の種類	権利の設定・移転の別	権利の設定・移転の時期	権利の存続期間	その他(契約の種類)
所有権	設定 移転	受理通知書交付日から	永年	売買

※ 届出書記載の住所・氏名等は、誤字・脱字等の間違いがないように楷書にて正確に記入してください

※ 土地登記簿謄本に記載された名前と異なる文字、たとえば簡略化した漢字等はできるだけ避けてください。
(届出書の内容がそのまま受理通知書に反映され、正確な記載がないと、登記ができない場合がありますので注意して記入してください。)

※ 届出書の記入枠が狭い場合は、別紙で対応してください。その際、割印は不要です。

※ 土地の所在は、土地登記簿謄本のとおりに入力してください。

※ 余裕がある場合は、必ず『以下余白』と記入してください。

※ 権利の種類には、所有権、地上権、賃借権、使用賃借による権利等を記入してください。

※ 権利の設定・移転の時期には、『受理通知書交付日から』と記入してください。

※ 権利の存続期間には、一時転用その他特殊な場合を除いては『永年』とするのが通常ですが、賃借等の場合は契約期間(たとえば 20 年間)と記入してください。

その他(契約の種類)には、売買、贈与、交換、賃借権、使用賃借権等を記入してください。

4 転用計画

転用の目的	露天駐車場	開発許可を要しない転用行為にあつては都市計画法第29条の該当号	1号
転用の時期	工事着工時期	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	
	工事完了時期	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	
転用の目的に係る事業又は施設の概要	事業又は施設の種類	数 量	面 積
	露天駐車場	1	1,000
事業又は施設に係る取水又は排水施設等 雨 水・・・・・・・・・・ 雨水は集水桝を設置し、水路へ放流する。 取 水・・・・・・・・・・ 取水工事なし 汚水、雑排水等・・・・ 公共下水道完備			

5 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害防除施設の概要

(1) 農地等に対する処置の概要 周辺農地に対する灌漑用水及び排水用の施設については、水利委員の指示に従い十分な施設をします。
(2) 道路その他の施設 ☐ 公道() ☐ その他()
(3) 周辺宅地等への措置 周囲はコンクリート擁壁で土留めを行い、0.7m埋め立てを行う。
(4) そ の 他